

香川の
土地改良

みどり
水は里ネット香川

発行所
香川県土地改良事業団体連合会
高松市番町五丁目1番29号
TEL (087) 832-7140
FAX (087) 832-7150
<http://www.midorinet-kagawa.or.jp/>



河津桜（三豊市三野町吉津）

目次

1. 本会第3回監事会開催／本会第186回理事会開催2
2. 河内アグリ活動組織が農業農村整備事業広報大賞優秀賞を受賞3
3. 第19回 かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト入賞作品紹介4～5
4. 「水を追う男・西嶋八兵衛物語り」第二回6
5. 土地改良区だより 高松市古高松土地改良区7
6. 会と催し8

第3回監事会開催

2月4日、香川県土地改良事業団体連合会会議室において、令和元年度本会第3回監事会を開催した。

監事会は、監事2名出席のほか本会会長、常務理事の立会のもと中間監査が行われた。

監査の結果、予算執行状況及び財務状況について、いずれも適正に処理されているとの報告があり、全議案とも監事の賛同を得て承認された。続いて、令和2年度監査実施計画と令和2年度事業計画並びに収支予算が承認された。監査結果は、定款に基づき理事会及び総会にて報告される。



監事会の模様

議案

- (1) 令和元年度中間監査実施計画について
- (2) 令和元年度予算執行状況及び財務状況報告について
- (3) 令和2年度監査実施計画について
- (4) 令和2年度事業計画並びに一般会計及び特別会計収支予算について

第186回理事会開催



大山会長より挨拶

2月12日、香川県土地改良事業団体連合会会議室において、来賓として香川県農政水産部より国分伸二部長、小山輝己次長、井川一郎農村整備課長の出席のもと、第186回理事会を開催した。

冒頭、大山会長から多忙のなか出席していただいたことへの御礼が述べられた後、令和2年度の農業農村整備予算確保に対する尽力への感謝、また、土地改良区の健全な運営等に対し、国、県へ支援の要望を行うとともに、皆様方の協力をお願いしたい旨の挨拶があった。

続いて、国分部長からの来賓挨拶を頂き、大山会長が議長となり、下表の11議案が審議され、いずれも原案どおり承認され閉会した。

議案

- | | |
|--------|---|
| 第1号議案 | 平成30年度事業報告及び一般会計、特別会計収支決算並びに財産目録の承認について |
| 第2号議案 | 令和元年度一般会計、特別会計収支補正予算の理事会専決処分の承認について |
| 第3号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会定款の一部改正について |
| 第4号議案 | 香川県土地改良事業団体連合会の会計規程の一部改正について |
| 第5号議案 | 令和2年度賦課金の賦課基準並びに賦課徴収の時期及び方法について |
| 第6号議案 | 令和2年度役員報酬について |
| 第7号議案 | 令和2年度事業計画並びに一般会計及び特別会計収支予算について |
| 第8号議案 | 一時借入金の借入先及び借入限度額について |
| 第9号議案 | 預託金融機関の決定について |
| 第10号議案 | 役員の新補欠選任について |
| 第11号議案 | 総会の開催について |

河内アグリ活動組織が農業農村整備事業広報大賞優秀賞を受賞



三豊市土地改良課
真鍋課長

河内アグリ活動組織
白川良三氏 石田昇氏

西讃土地改良事務所
中村所長

2月20日、全国農村振興技術連盟による第29回農業農村整備事業広報大賞の表彰式が開催された。この表彰は、農業農村整備事業に係る広報活動において、特に顕著な功績があった団体を表彰するもので、広報大賞2団体、優秀賞8団体、奨励賞、企画賞及び特別賞が決定し、三豊市山本町の河内アグリ活動組織の「地域活動を通じた農業農村が持つ多面的機能の広報活動」が優秀賞を受賞した。

表彰式当日は、新型コロナウイルスの影響により授賞式を辞退されたため、2月27日香川県西讃土地改良事務所において、中村所長より表彰状が手渡された。

河内アグリ活動組織は、多面的機能の活動をインターネットのブログで報告、また、親子を対象とした食育プログラム「田んぼっこ」を実施するなど、幅広い活動を行っている。



ひまわり迷路で遊ぶ子供たち



近隣の幼稚園児の芋掘り体験の様子

第19回 かがわの農村・ふるさと 景観写真コンテスト入賞作品紹介

2月4日、香川用水記念会館1階多目的室において、「かがわの農村・ふるさと景観写真コンテスト」の審査会が行われた。このコンテストは、写真を通じて県内の伝統文化や豊かな自然を再発見してもらおうと、香川県が平成12年度から実施しているもので、本年度は県内外より261点の作品応募があった。審査の結果、最優秀賞には、田羅間カトリさんの「収穫の喜び」、香川県土地改良事業団体連合会長賞に森江正さんの「地域環境の日」、香川県農業協同組合中央会代表理事長賞に小片正一さんの「四角いスイカの出荷作業」、かがわグリーン・ツーリズム賞に中澤福美さんの「みかん狩り」のほか、優秀賞には、高崎彰さんの「芒種の候 白峰より」、横山彰さんの「祭りの日」、小笠原都子さんの「お掃除」、箸方陽子さんの「ひと休み」の4点、その他入選5点、佳作10点がそれぞれ選ばれた。

なお、入賞作品は4月13日から17日まで県庁本館1階ギャラリーにおいて展示される予定である。

最優秀賞

「収穫の喜び」 田羅間カトリ

撮影場所：木田郡三木町



香川県土地改良事業団体連合会長賞

「地域環境の日」 森江正

撮影場所：善通寺市

香川県農業協同組合中央会代表理事会長賞



「四角いスイカの出荷作業」 小片正一

かがわグリーン・ツーリズム賞



「みかん狩り」 中澤福美

優秀賞



「芒種の候 白峰より」 高崎彰



「祭りの日」 横山彰



「お掃除」 小笠原都子



「ひと休み」 箸方陽子

水を追う男・西嶋八兵衛物語り

第二回 八兵衛 讃岐へ出向く

「四国作家」同人 平井 忠志

この当時、讃岐生駒藩十七万三千石は、三代藩主の生駒正俊が治めていた。その正俊が病気で急逝したため、その子息生駒高俊がわずか十一歳で四代藩主の座に着いていた。

本来なら生駒正俊が逝去した時点で、生駒藩は改易を覚悟せねばならなかった。だが幕府の温情により、条件付きで改易をまぬがれたのである。

幕府は幼い藩主の祖父にあたる、伊勢津三十四万石の領主・藤堂高虎にその後見役を命じたのであった。

藤堂高虎といえば、徳川家康の信頼の厚い外様大名の一人である。今は三代将軍家光の時代であるが、高虎はなお隠然たる勢力を誇っていた。

「八兵衛、わしはこの度幕府から讃岐国を統治せよとの、お墨付きを貰った。だが、わしは伊勢津三十四万石の領主じゃ。そう簡単に讃岐の国へ出向くわけには参らぬ。そこで、実質の統治をそなたに任せたい」

「恐れ入ります。これは大役にござります。しかし讃岐には国家老の生駒帯刀様がおられますが」高虎はにやりと笑いながら言った。

「構わぬ。国家老は飾り物でよい。年貢の徴収だけ任せておけばよい。ほかのことは、実質その方が取り仕切るのじゃ。」

八兵衛は首を傾げながら高虎を見上げた。

「なにも遠慮はいらぬ。何はさておき、藩の経済はお前が握れ。ほかの奉行たちが文句を言ったら、わしの名前を出せ。藤堂様のご意向ですと言えばよい」

一方、八兵衛はそんな藩主藤堂高虎の、懐刀である。

その名は西嶋八兵衛、名は之尤（ゆきまさ）という。遠州浜松の生まれで、慶長十七年（1612）に高虎に仕えている。

十九歳のとき青年武将として大阪夏の陣に出陣し、手柄を立てて禄二百石に加増された。彼は特に水利土木の才に秀で、二十歳のとき京都二条城や大阪城修築の縄張りに手腕を発揮し、三百石に加増されている。



西嶋八兵衛の肖像画

～土地改良区だより～

高松市古高松土地改良区は、昭和25年10月27日に県下で8番目の土地改良区として設立された。

本地域は、高松市の東北部に位置し、総面積は12.83平方キロメートル、高松町、新田町、春日町の3町からなり、地形は、三角州地帯、扇状地、台地、中位段丘、山地に分けられる。

古高松地区には、大小56ヶ所のため池が点在しているが、それぞれの水利組合により毎年6月中旬のゆる抜きや、年1回～2回草刈りを実施するなど、各水利組合で管理体制を協議し、適切な運営に努めている。

地区内の代表的なため池である久米池は、旧古高松村（高松市高松町、春日町、新田町）で最も大きいため池であり、堤高5メートル、堤長640メートル、満水面積18.6ヘクタール、貯水量35万2千立方メートルを誇る。寛永年間（1624～44）に、西嶋八兵衛が干ばつ救済のために築造させたため池の一つであると伝えられており、地域の人々に「久米さん」と呼ばれ親しまれている。南側に佇むと、水面に屋島が逆さに映る「逆屋島」が見え、風光に富む久米池は、新さぬき百景の一つに選ばれている。また、平成17年には、県内唯一の「アサザ」（絶滅危惧Ⅱ類）の生息地であることから、これをシンボルとして環境保全活動に取り組み、環境大臣表彰を受賞した。

過去の主な事業は、昭和60年の香川用水新川沿岸支線水路の完成を始め、平成9～14年度県営地域ぐるみため池再編整備事業、平成13～14年度県営ため池等整備事業（古高松南部地区）、平成17～21年度県営ため池等再編総合整備事業（古高松北部地区）等が実施された。近年では受益地が無いため池が増加し、防災面から見たため池の維持管理が今後の大きな課題になると思われる。

昭和20年代には540ヘクタールあった耕地は、現在では200ヘクタールを下回り、相当な勢いで農地が減少し、平均耕作面積は40アールまで落ち込んでいる。また、都市化の進行と農業離れが原因となり、耕作放棄地の増加が急速に進んでおり、農業委員会、農協等と連携した積極的且つ早急な対応が急務である。このような厳しい農業情勢の中、先人から受け継いだ財産を確実に後世に引き継いでいくため、役職員一丸となり、更なる発展に努めていきたい。

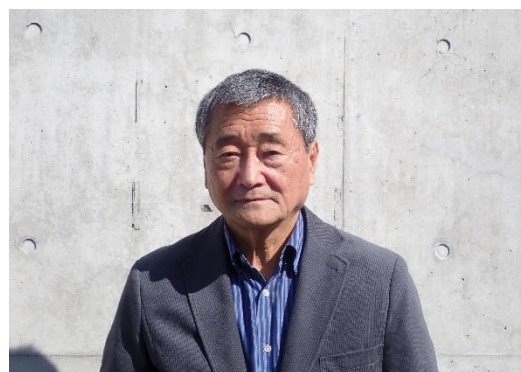
高松市古高松土地改良区



水面が逆さに映る「逆屋島」



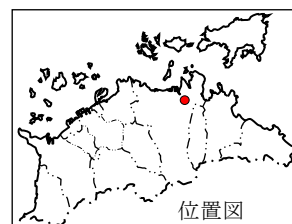
県下唯一の「アサザ」の生息地



氏部 隆 理事長

土地改良区の概要

所在地 高松市高松町10番20号
 受益面積：194.7ha（田194.7ha・畑 - ha・果樹地 - ha）
 組合員：676名（総代50名）
 理事：22名 監事：4名 職員：1名



位置図

会と催し

開催月日	会の名称	開催場所
2月10日	仲多度土地改良事業推進協議会第2回理事会	まんのう町
2月12日	本会第186回理事会	高松市
2月13日	中部地区土地改良協議会第62回通常総会	〃
〃	農業農村整備に関する説明会（R2概算決定後）	〃
2月14日	三豊地区土地改良協議会第62回通常総会	観音寺市
〃	まんのう町土地改良区統合整備推進協議会幹事会	まんのう町
〃	令和元年度農業集落排水事業推進研修会	東京都
2月20日	綾川町地域農業再生協議会臨時総会	綾川町
2月21日	綾歌郡永富池土地改良区令和2年通常総代会	高松市
2月26日	都道府県土地改良事業団体連合会事務責任者会議	東京都
〃	仲多度土地改良事業推進協議会第62回通常総会	琴平町
2月28日	令和元年度全国水土里情報利活用促進会議幹事会（第2回）	東京都
〃	香川県農業会議常設審議委員会	高松市
3月5日	中国四国土地改良事業団体連合会協議会事務責任者会議	徳島市
3月10日	令和元年度土庄町地域農業再生協議会臨時総会	土庄町



香川県ホームページ「かがわの農業農村整備」
URL : <http://www.pref.kagawa.lg.jp/tochikai/>

